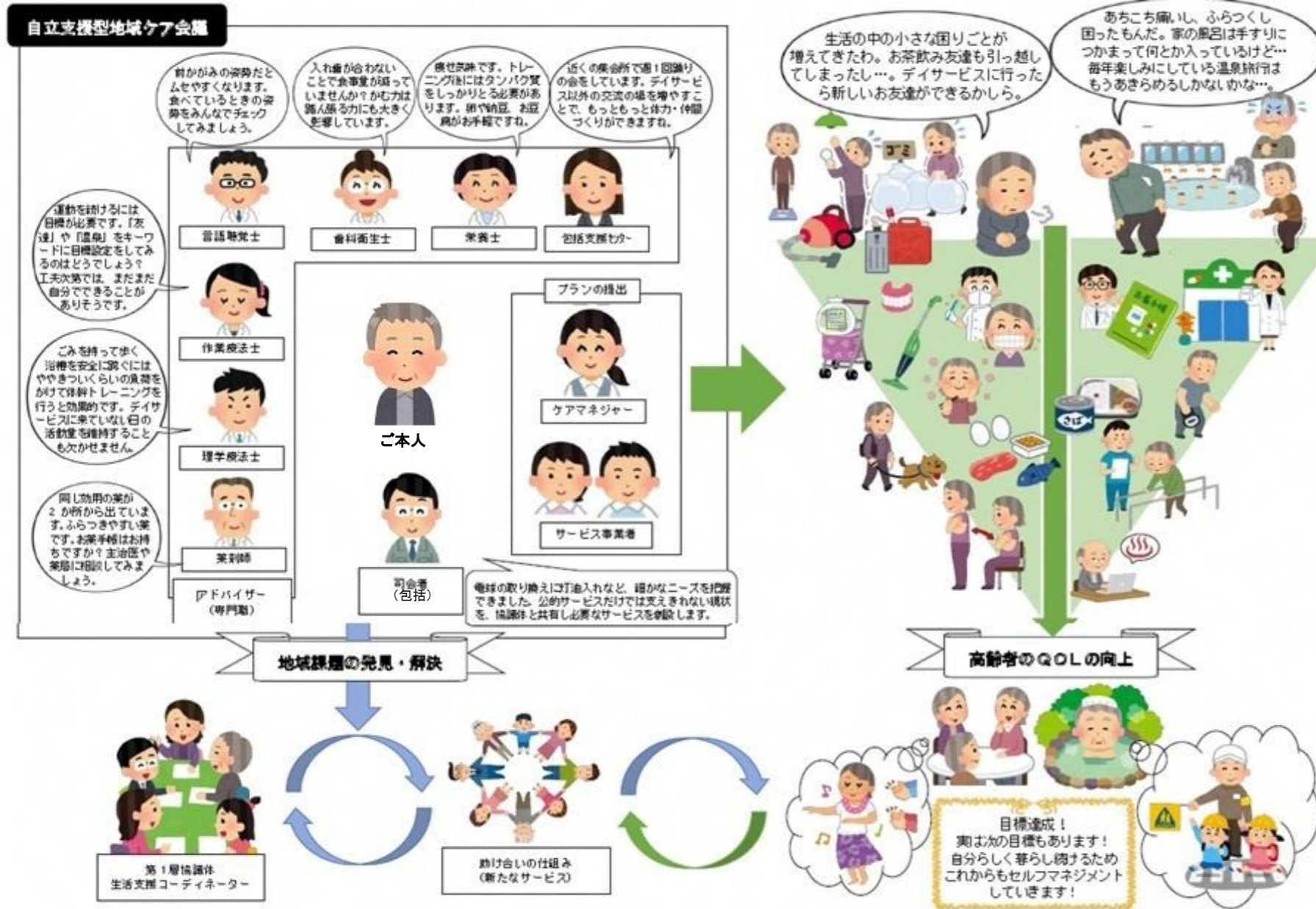


日野市 自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議について



イメージ図<田村市ホームページ参考>

自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議

ひとりひとりの高齢者に対して、さまざまな職種の方々が支援を行っています。このような多職種の方々が連携し、本人に対してより良い支援を考え、本人がその人らしく自立して暮らしてゆけるよう支援するための会議です。

日野市における地域ケア会議の趣旨

- ・ご本人が望む暮らしの実現のために、ひとりひとりに合わせて、今後どのような支援が必要か、ご本人を含め関係者で話し合うことにより、支援関係者の支援体制力の向上を目指します。
- ・ご本人が”自分の望む暮らし”とは何か考えるきっかけとなり、会議に参加する専門職からのアドバイスを基に、自分らしく、自立した生活を実現するための有効な情報を得られるようにします。
- ・おひとりひとりの会議の事例を通して、地域に不足する資源や地域の課題を発見し、解決策の検討につなげます。

地域ケア会議の対象となる方

- ① この会議の趣旨を理解していただけるやる気のある方
- ② ADL改善の見込みのある方（例：半日程度の通所サービス利用している方など）
- ③ おおむね70代

地域ケア会議の流れ

- ① 参加する対象者の基本情報を読み込み、関係者間で質疑応答
- ② （ここから本人参加）専門職を交えた会話のなかでご本へのアドバイスを行う
参加者からのメッセージを書いた記録シートを作成し、渡す
- ③ 事例を通して見えてきた不足する地域資源・地域課題について関係者間で話し合う

地域ケア会議の今後

- ・令和2年度
ひの圏域（包括多摩川苑・せせらぎ）にて、東京都「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議体制構築支援モデル事業」を実施
区市町村実務者連絡会議にて報告
- ・令和3年度より
9包括にて年1回以上開催予定
ケア会議の事例を積み重ねることにより、地域課題を抽出し、課題解決策の検討・実施を図る。